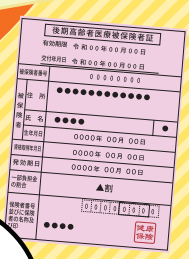
号外 全国保険医新聞（昭和27年10月30日第三種郵便物認可）2023年2月

～政府がマイナンバーカードを普及させる狙い～

政府は、2024年秋に「保険証廃止」を目指す方針を示しました。

「保険証廃止」なんてあり得ない！



疑問1

保険証が廃止されるとマイナンバーカードがないと受診できなくなる！？

これは実質、
マイナンバーカードの強制だよ！
これまで通り保険証でいいのに…

マイナンバーカードをどうしても作れない人もいるよね。例えば、認知症や障害を持つ人、持ちたくない人などなど…マイナンバーカードの取得や管理が難しい人もいるよ。

独り暮らしの高齢者も増えているし。日頃から持ち歩くことになれば、落としたり盗難にあったり、トラブルも激増しそう…

疑問2

マイナンバーカードで受診した方が便利なの？どんなメリットがあるの？

政府の主張するメリット　患者さんの医療情報が受診した医療機関で見られる！ ▶ 医療機関が持病などを把握した上で治療できる

でも…

医療機関が患者さんの状況を把握するのは、問診やおくすり手帳でも可能だよ

自分の知られたくない病歴や個人情報の流出が心配!!

むしろ…

システムトラブルやオンライン資格確認を行う際の暗証番号を患者さんが忘れた！
マイナンバーカードを待合室に忘れた！失くした！

疑問3

なぜ国はマイナンバーカードをそんなに普及させたいの？

例えば、銀行口座と紐づけて、預貯金などを把握し、医療費の窓口負担を増やすなどが狙われています。

保険証廃止なんてあり得ない！
一緒に声を上げよう！

裏面の署名にぜひご協力ください

全国保険医団体連合会

〒151-0053 東京都渋谷区代々木 2-5-5 新宿農協会館 5F　TEL：03-3375-5121　FAX：03-3375-1862

Web 署名もあります！

衆議院議長 殿
参議院議長 殿

健康保険証を廃止しないことを求める請願署名

年　月　日

請願趣旨

政府は、2024年秋に紙やプラスチックの保険証廃止の方針を打ち出しました。

健康保険証が廃止となれば、マイナンバーカードを持たない人は公的保険診療から遠ざけられる結果となりかねず、国民皆保険制度の下で守られている国民のいのちと健康が脅かされます。

健康保険証廃止は、事実上のマイナンバーカード取得強制につながります。個人情報漏えいの不安から強制に反対の民意があることも事実です。法律上は、マイナンバーカードの取得はあくまでも任意であり、国民への強制は行われるべきではありません。

政府が今行うべきことは、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の中で、ひっ迫する医療現場の体制を拡充し、安心して受診できる医療を確立することです。国民も、患者も、医療機関も望んでいない健康保険証の廃止はただちにやめるべきです。

請願事項

一、現行の健康保険証の廃止方針を撤回すること

※氏名・住所の欄に「同上」「〃」は不可、住所は番地までご記入願います。

氏　名	住　所
	都道 府県
	都道 府県
	都道 府県
	都道 府県
	都道 府県

※この署名は、憲法 16 条で保障された請願権にもとづいて行うもので、国会請願以外の目的では使用しません。
※鉛筆や「文字が消せるボールペン」でのご記入はご遠慮ください。

＜取り扱い医療機関、団体＞

全国保険医団体連合会